

保健学専攻博士前期課程において養成する人材像に応じた履修モデル

＜少子高齢化社会や高度化する医療システムに由来する時代のニーズを理解して、それに対応することのできる医療人養成の履修モデル＞

少子高齢化社会や高度化する医療システムに由来する時代のニーズを理解して、それに対応することのできる医療人を目指す学生は、共通科目により保健学一般と医療倫理・安全を学び、専門科目により保健・看護学分野または医用検査学分野の高度な専門性と実践力を身につける。がん看護専門看護師コースの修了を目指す学生は、以下の所定の単位を履修する。

1) 保健・看護学分野の履修を希望する者

科目区分	授業科目	1年次		2年次		単位
		前期	後期	前期	後期	
共通科目	医療倫理学特論 医療情報処理学特論 保健医療学特論	○ ○	○ ○			2 2 2
専門教育科目	リハビリテーション学特論 リハビリテーション学演習 成人看護学特論 成人看護学演習 高齢者看護学特論 高齢者看護学演習 成育看護学特論 I (母性)	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○			2 2 2 2 2 2 2
特別研究	保健・看護学特別研究	○	○	○	○	10
合計						30

2) 医用検査学分野の履修を希望する者

科目区分	授業科目	1年次		2年次		単位
		前期	後期	前期	後期	
共通科目	医療倫理学特論 医療情報処理学特論 保健医療学特論	○ ○				2 2 2

専門教育科目	神経病態・遺伝子疾患学特論	○	○			2
	神経病態・遺伝子疾患学演習	○	○			2
	病態細胞学特論	○	○			2
	病態細胞学演習	○	○			2
	病態制御学特論	○	○			2
	病態制御学演習	○	○			2
	生体機能・情報解析学特論	○	○			2
特別研究	医用検査学特別研究	○	○	○	○	10
合計						30

3) がん看護専門看護師コースの修了を希望する者

科目区分	授業科目	1年次		2年次		単位
		前期	後期	前期	後期	
共通科目	看護倫理学特論	○	○			2
	看護管理学特論	○	○			2
	看護学研究方法特論	○	○			2
	看護理論	○	○			2
	フィジカルアセスメント特論	○				2
	病態生理学特論	○				2
	臨床薬理学特論	○				2
専門教育科目	がん看護に関する病態生理学	○				2
	がん看護に関する理論	○				2
	がん治療支援に関する看護援助論	○				2
	緩和ケア特論Ⅰ	○				2
	緩和ケア特論Ⅱ		○			2
	緩和ケア演習Ⅰ		○			2
	緩和ケア演習Ⅱ		○			2
	がん看護学実習Ⅰ		○			2
	がん看護学実習Ⅱ		○			2
	がん看護学実習Ⅲ		○			6
特別研究	専門看護師特別研究	○	○	○	○	4
合計						48

保健学専攻博士後期課程において養成する人材像に応じた履修モデル

＜統合保健学の科学的思考に立脚し、医療の本質を理解し、患者の生活支援と医学的検査の両面を統合的に理解・実践できる保健学の教育・研究者養成の履修モデル＞

保健学の教育・研究者を目指す学生は、博士後期課程では、共通科目の履修を通じて統合保健学の概念を学び、統合保健学専門科目の履修を通じて、独立して教育・研究を遂行することができる高度な専門性と実践力を身につける。